

ヒドラジン

Hydrazine



1. 別名

ジアミド

2. 性質

液体 無色 アンモニア臭

分子量； 32.05

比重； 1.03

蒸気密度； 1.11 沸点； 118.5

蒸気圧； 1.92kPa (蒸気濃度1.89%) 25

下部引火点； 38

爆発範囲； 1.8% ~ 100% 発火温度； 270

溶解性； 易

許容濃度； 日本 0.1ppm

米国0.01ppm (TWA)

3. 危険性・有害性

可燃性・爆発性；熱するか火炎に触れるか、酸化剤と反応すると激しく爆発することがある。

人体への影響；蒸気は目、鼻、咽喉を高度に刺激し、液に直接触れると激しい薬傷を起こす。人に対するガン原性を有する疑いがある。経皮吸収あり。

臭気限界2ppm

4. 他の分析方法

吸光光度法 (パラメチルアミノベンズアルデヒド法) [NIOSH]

5. 用途及び発生場所

無水ヒドラジン；ジェット燃料

水和物；プラスチック発泡剤製造用、清缶剤、還元剤、重合触媒、植物成長抑制剤

6. 関係法令

安衛令(危険物)、消防法(危険物第4類 第2石油類)、車両法(危険物、爆発性液体)、危険物船送則(引火性液体類、腐食性物質)、IMDGコード・クラス3-3

7. 検知管の適用

